



測定データ管理、分析用ソフトウェア

Force Recorder Next シリーズ Force Recorder シリーズ/ZLINK4 Force Logger シリーズ

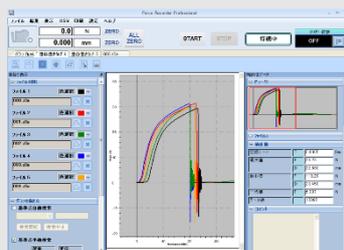
ダウンロード版 グラフ描画ソフトウェア



Force Recorder Next シリーズ

- 荷重/トルク-時間(変位/角度)のグラフ描画が可能なソフトウェア
- 最大 2000回/秒の高速データ通信
- 直感的なユーザーインターフェース
- 豊富なプリセット機能
- 最大 10 本のグラフを重ね合わせ可能
- ユーザーサポートサイトから追加機能をダウンロード可能

CD 版 グラフ描画ソフトウェア



Force Recorder シリーズ

- 荷重/トルク-時間(変位/角度)のグラフ描画が可能なソフトウェア
- 最大 2000回/秒の高速データ通信
- 最大 5 本のグラフを重ね合わせ可能 (Force Recorder Plus では 10 本)
- CD 版のため、インターネットへの接続ができない PC にもインストール可能

ZLINK4

- 荷重-時間のグラフ描画が可能な DST/DSV シリーズ専用ソフトウェア

データ取り込み・管理 ソフトウェア

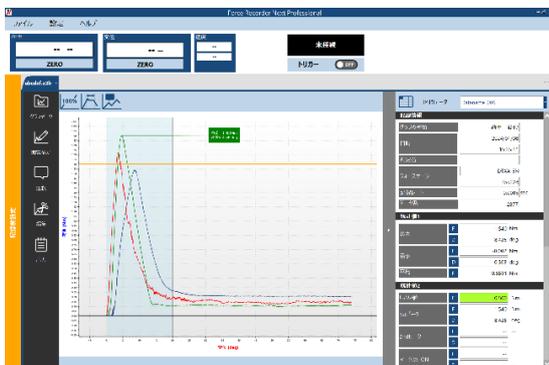


Force Logger シリーズ

- 測定器のピーク値や連続データをパソコンに取り込むためのソフトウェア
- 取り込んだ測定値の一覧表示、合否判定表示や統計値表示が可能

Force Recorder Next シリーズ

ユーザーサポートサイトから追加機能をダウンロードすることで進化するダウンロード版グラフ描画ソフトウェア。Force Recorder シリーズの基本機能のパワーアップとともに、豊富なプリセット機能を搭載しました。正確・精密なグラフ描画、効率的なデータ分析をサポートします。



Force Recorder Next Professional

荷重-時間(トルク-時間)に加えて、荷重-変位(トルク-角度)のグラフ描画、関係性分析が可能なソフトウェア



Force Recorder Next Standard

荷重-時間(トルク-時間)のグラフ描画、関係性分析が可能なソフトウェア

Force Recorder Next シリーズの共通機能

- 最大 2000 回/秒の高速データ通信により、微細な荷重の変化、急激な荷重の変化もグラフに反映します。
- グラフの作成、閲覧に関わるプリセット機能を豊富に搭載しており、効率的なデータ分析が可能です。
- ピーク値や平均値などの統計値を自動的に算出します。
- 最大 10 本のグラフ+参照グラフ 1 本を画面上に重ねて表示できます。
- わかりやすいアイコンの配置により、直感的な操作をサポートします。
- 管理者権限機能により、ユーザーごとに管理権限を設定することが可能です。
- IMADA Connected より追加機能をダウンロードすることで、個々のニーズに沿った使い方が可能です。

IMADA Connected は、イマダのユーザーサポートサイトです。アカウント登録、製品登録をすることで各種サービスを利用できます。登録製品により、「オンラインでのソフトウェアアップデートサービス」や、「各種追加機能やソフトウェア、取扱説明書のダウンロードサービス」を受けられます(一部有償)。

IMADA Connected
<https://www.imada-connected.com/>

* Force Recorder Next シリーズのダウンロードには、IMADA Connected へのアカウント登録、対象製品登録、ダウンロードカードのご購入が必要です。製品登録は、バージョン 5.00 以降のネクストシリーズ製品でのみ可能です。ソフトウェアダウンロード後は、バージョン 5.00 未満の製品でもご利用いただけます。

Force Recorder Next シリーズ ダウンロード追加機能*1

摩擦

測定値から摩擦係数を自動算出
&測定規格準拠をサポート

摩擦試験最適化機能

有償*2

剥離

測定結果を剥離力単位に自動換算
&測定規格準拠をサポート

剥離試験最適化機能①

有償*2

特徴① 摩擦係数の自動算出・規格準拠判定

規格準拠	規格準拠
規格 準拠	規格 非準拠
摩擦係数 統計値	摩擦係数 統計値
OK	NG
錘重量	錘重量
200.000 g	200.000 g
静摩擦係数	静摩擦係数
0.5644	0.5644
動摩擦係数	動摩擦係数
0.4012	0.4003

重り(錘)の重量や計算区間などを事前設定することで、測定結果から静摩擦係数、平均動摩擦係数を自動で計算・表示します。また、規格準拠判定結果も表示します。

特徴① 剥離力単位の自動換算・規格準拠判定

規格準拠	規格準拠
規格 準拠	規格 非準拠
剥離換算 統計値	剥離換算 統計値
OK	NG
サンプル幅	サンプル幅
24.00 mm	24.00 mm
剥離 最大	剥離 最大
0.43 N/10mm	0.43 N/10mm
剥離 最小	剥離 最小
0.33 N/10mm	0.00 N/10mm
剥離 平均	剥離 平均
0.382 N/10mm	0.325 N/10mm

サンプル幅や換算単位、計算区間などの条件を事前に設定することで、測定結果を設定された剥離力単位(N/10mm など)に自動換算・表示します。また、規格準拠判定結果も表示します。

特徴② 摩擦試験関連規格に準拠する測定をサポート

規格テンプレート

- ASTM D1894 (2014 Withdraw) -inch
- ASTM D1894 (2014 Withdraw) -mm
- ISO 8295 (1995)
- JIS K7125 (1999)
- JIS P8147 (2010)
- TAPPI T549 (2020) -inch
- TAPPI T549 (2020) -mm

▲対応規格(2024.7 現在)
※対応規格はソフトウェアによって異なります。

錘重量

200.000 g

グラフ位置調整

ON

区間データ

ON

無視する範囲

5.000

区間の範囲

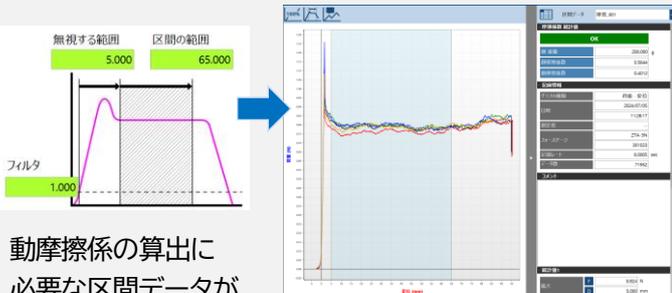
65.000

フィルタ

1.000

JIS など摩擦試験

関連規格に準拠する測定が行える測定条件がプリセット登録されており、規格に応じた設定が簡単に可能です。ユーザープリセット機能で任意規格の追加や独自の測定条件を登録することもできます。

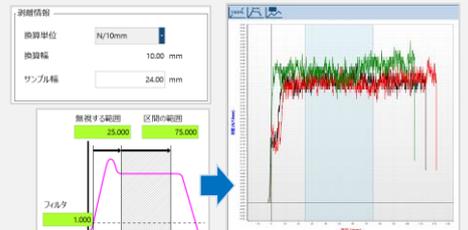


動摩擦係の算出に必要な区間データが規格に合わせて自動設定されます。

特徴② 剥離試験関連規格に準拠する測定をサポート

摩擦試験最適化機能の剥離試験バージョンで、対応規格や測定条件は剥離試験向けになります。

決められた剥離の範囲の平均の剥離力を求めるために必要な区間データの設定も自動で行われます。



90度 180度 T型

ASTM D3330/D3330M-04 (2018) -inch
ASTM D3330/D3330M-04 (2018) -mm
ASTM D6862-11 (2021) -inch
ASTM D6862-11 (2021) -mm
ISO 29862 (2018)
Japanese Pharmacopoeia (18th Edition)
JIS Z0237 (2022)

◀90度、180度、T型の3つの試験法に合わせた、包装業界向けの規格が測定条件としてプリセット登録されています。

▼対応規格 (2024.7 現在)

剥離試験対応規格	90度	180度	T型
ASTM D3330/D3330M-04 (2018)	✓	✓	-
ASTM D6862-11 (2021)	✓	✓	-
ISO 29862 (2018)	✓	✓	-
日本薬局方 第18版	✓	✓	-
JIS Z0237 (2022)	✓	✓	-
ASTM F88/F88M-23 (2023)	-	✓	✓
ASTM D1876-08 (2023)	-	-	✓
ISO 11339 (2022)	-	-	✓
JIS K6854-3 (1999)	-	-	✓
JIS Z0238 (1998)	-	-	✓
JIS Z1707 (2019)	-	-	✓

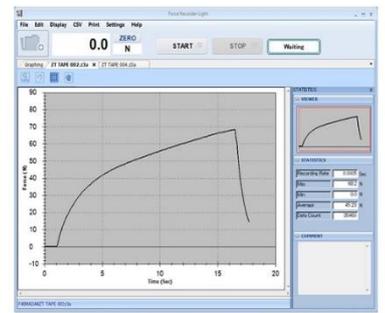
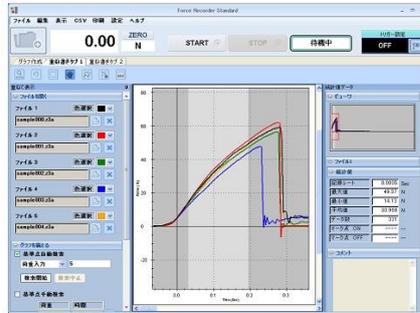
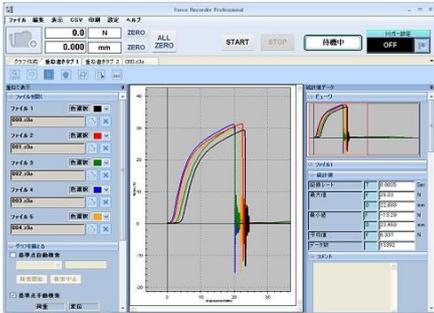
※対応規格はソフトウェアによって異なります。

摩擦試験最適化機能と同様に、ユーザーによる測定諸条件のプリセット設定・登録も可能です。

*1 IMADA Connected では、他にも Force Recorder Next シリーズ追加できる機能を公開しています。最新のラインナップは IMADA Connected をご覧ください。
*2 摩擦試験最適化機能、剥離試験最適化機能①は、Force Recorder Next シリーズの有償追加機能です。ダウンロードには、別途ダウンロードカードの購入が必要です。インストール時に Force Recorder Next シリーズのアップデートが必要な場合がございます。

Force Recorder シリーズ

インターネットに接続できないパソコンにもインストールが可能な CD 版グラフ描画ソフトウェア。
最大 2000 回/秒の高速データ通信により測定値を正確にグラフ化します。



Force Recorder Professional

荷重-時間(トルク-時間)に加えて、荷重-変位(トルク-角度)のグラフ描画、関係性分析が可能なソフトウェア

Force Recorder Standard

荷重-時間(トルク-時間)のグラフ描画、関係性分析が可能なソフトウェア

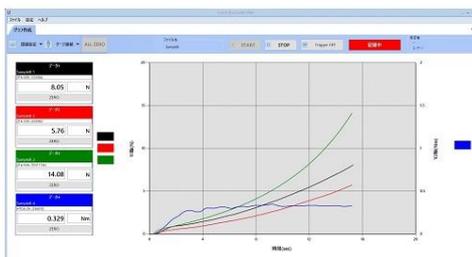
Force Recorder Light

荷重-時間(トルク-時間)のグラフ描画のみに機能を絞った廉価版ソフトウェア

Force Recorder Professional/Standard の共通機能

- 最大 2000 回/秒の高速データ通信により微細な荷重の変化、急激な荷重の変化もグラフに反映します。*
- ピーク値や平均値などの統計値を自動的に算出します。*
- 最大 5 本のグラフを画面上に重ねて表示できます。
- コメント機能や Word/Excel/PDF 形式でのデータ出力機能など、レポート作成に便利な機能を搭載。*
- 条件設定をすることで、記録開始/終了の自動化が可能です(トリガー機能)。

「」が付いた機能は Force Recorder Light も共通の機能です。

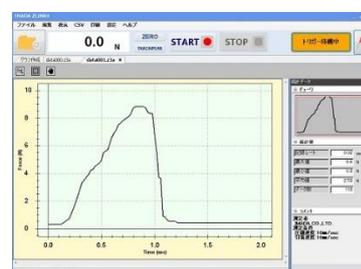


Force Recorder Plus

最大4台のフォースゲージ/トルクゲージのデータを同時にグラフ化できるソフトウェア。荷重値(N)とトルク値(N-m)といった異なる単位のデータも重ね合わせてグラフ描画が可能。一画面上に最大 10 本のグラフを重ねて表示できます。

ZLINK4

デジタルフォースゲージ DST/DSV シリーズ用の荷重-時間グラフ描画ソフトウェア。50Hzのデータ通信速度でリアルタイムにグラフを作成します。



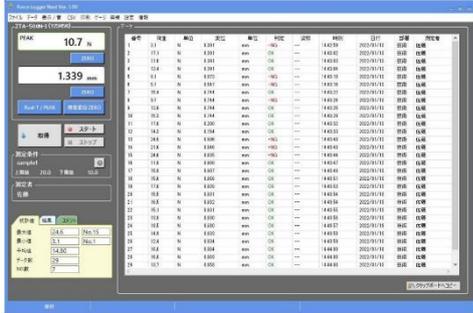
ZLINK4 対応機種



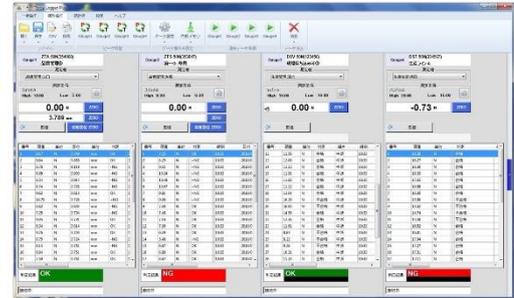
DST/DSV シリーズ

Force Logger シリーズ

PC にフォースゲージ/トルクゲージ上のデータを取り込み、管理するためのデータ取り込みソフトウェア。
測定器のコンパレータ設定をもとにした合否判定表示や、最大値、最小値、平均値といった統計値の自動表示が可能です。



Force Logger Next (ダウンロード版)
Force Logger (CD 版)



Force Logger Plus

対象製品を購入すること入手できる無償ソフトウェア。
ダウンロード版の Force Logger Next では、ユーザーサポートサイトから追加機能をダウンロードして、機能拡張することが可能。

最大4台のフォースゲージ/トルクゲージから同時データ取り込みが可能な CD 版ソフトウェア。ソフトウェア側から、ワンクリックで4台同時にデータを取り込むことができ、データ取り込み、管理の効率が向上します。

Force Logger Next 追加機能(抜粋)

● 判定結果拡大表示

無償



▶ 測定値と合否判定結果を専用ウィンドウで拡大表示する機能です。不合格判定の見落としリスクを低減します。

● エクセル書き込み+各種テンプレート

無償



▶ 取り込んだデータが自動的にエクセルシートに書き込まれる機能です。テンプレートと組み合わせることで、自動的に散布図やヒストグラムを作成できます。

Force Logger シリーズ対応機種



ZTS/ZTA シリーズ



eZT シリーズ



DST/DSV シリーズ



FA Plus2 シリーズ



HTGS/HTGA シリーズ



DTXS/DTXA シリーズ

* Force Logger Next のダウンロードに必要な IMADA Connected への製品登録は、バージョン 5.00 以降のネクストシリーズ製品でのみ可能です (DST/DSV はバージョン 1.02 以降)。ソフトウェアダウンロード後は、バージョン 5.00 未満の製品でもご利用いただけます。

* ACT-1000N では、ACT-1000N 付属のデータ取り込みソフトウェア ACT-Logger のみお使いいただけます。詳しくは ACT-1000N の仕様書をご確認ください。

◎各製品の詳細につきましては、各製品の仕様書をご確認ください。仕様書は弊社製品・サービスサイト(右記 QR コード)の各製品ページにて公開しております。



MEMO

FORCE MEASUREMENT
IMADA

〒441-8077
愛知県豊橋市神野新田町字カノ割 99 番地
TEL : 0532-33-3288 FAX : 0532-33-3866
E-Mail : info@forcegauge.net
HP : <https://www.forcegauge.net/>